

平成27年2月28日

# ふっくりん通信 Vol.26

～緑と花の県民運動だより～ 奥越地区の取組み



## 原木シイタケ体験会



原木シイタケの良さを、より多くの人に知ってもらうため、2月21日大野市阿難祖領家の松田椎茸園で体験会を開催しました。県内外から集まった参加者は、原木シイタケについて学習した後、収穫や植菌の体験を行いました。多くの参加者が、講師に対し熱心に質問し、アンケートには「シイタケ栽培の苦勞がよくわかった。これからは味わって食べたい」との感想がありました。

## ～ひと足早い春の訪れ～ 桜の展示



緑と花の県民運動



2月25日から県庁と恐竜博物館で桜の展示を行っています。展示している桜は、ひとあし早い春の訪れを感じて欲しいと大野市矢ばなの里より提供された2種類の桜です。神代曙ザクラは中輪、一重咲きでソメイヨシノより花びらの色が濃く、啓翁ザクラは小輪で薄紅色のボリューム感のある花を付けます。

矢ばなの里では、3月21日～4月19日まで「かたくりまつり」が開催され、カタクリの花と7種類約400本のサクラが咲き誇ります。

この記事に関するお問い合わせは・・・

福井県奥越農林総合事務所 林業部 林業・木材活用課 生田 までどうぞ！

TEL:0779-65-1492 FAX:0779-65-1289